

マンション Life

魅力ある環境
明るいマンション生活を考える

埼管ネット
Communication
Network

発行所/マンション問題研究所〒336-0017埼玉県さいたま市南区南浦和2-39-2大雄ビル6F 048-887-9921
編集人/山崎毅 共同編集/NPO埼管ネット・マンション問題総合研究所 Fax020-4664-6209

2004年1月15日発行
第68号



「さいたま市見沼から新都心を望む、ビル群と手前には広大な空間」

新年のご挨拶

会長 佐々木 一

二〇〇四年の年頭に当たり謹んで新春のお喜びを申し上げます。

お蔭をもちまして、埼管ネットは会員皆様の絶大なご信頼ご支援のもと、設立より8年間、マンション問題一筋に頑張ってきたことが出来ました。

この度、埼管ネットの創設者でありまた創設以来、会長を務めてこられた鈴木栄之丞様が名誉会長に就任されることになり、はからずも後任者として会長職を引き継ぐこととなりました。

私は、居住しております「センチュリー北本高尾」の修繕委員長を務めておりました平成九年に幾度と無く埼管ネットに相談に伺い、鈴木会長とのご縁を戴きました。以後埼管ネットの理事として会長のご指導のもと御手伝いをしてまいりました。

会長就任につきましては、鈴木名誉会長をはじめ、理事の皆様全員のご推薦を賜り、未熟者ではございますが御引き受けをさせ

て戴きました次第です。

御引き受けしたからには微力ではございますが会員様各位のご支援を戴き精一杯努めてまいりたいと思っております。

さて、私達のマンションは建物の老朽化、賃貸住戸の増加、不況の長期化深刻化に伴う管理費等の滞納、避けようの無い居住者の高齢化、転出入による世代ギャップに伴う合意形成の困難化等々の課題が表面化し、管理組合運営の困難さが増しております。

私も埼管ネットはこれらの問題をひとつひとつ正視し、マンション問題総合研究所の御支援を受けながら良きアドバイザーとして会員の皆様のご期待に応えるべく尚一層の努力をする所存です。

本年もNPO埼管ネットを従来にも増してご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



末尾ながら本年の皆様のご健勝をお祈りしてご挨拶いたします。